令和5年度主要事業の成果

支出科目	款：総務費 項：防災費 目：防災総務費、消防指導費
担当課	危機管理課、消防保安課
事業名	広島サミット防災・危機管理対策推進事業（一部国庫）【一部新規】

目的

2023年に本県で開催される広島サミットにおいて、関係機関と連携した防災・危機管理対策を推進することにより、安全、安心で円滑な開催を実現する。

事業説明

対象者

主要国首脳、県民、県内外の市町等

事業内容

(単位：千円)

内 容	当初予算額	最終予算額	予算執行額 [繰越額]
消防特別警戒の実施 【新規】 ○ 広島サミット開催にあたって各市町消防本部等が実施する、サミット関連施設に対する事前査察、訓練指導、期間中の警戒活動、災害等が発生した際の救急、救助活動等、消防特別警戒に必要な経費を補助 【補助対象経費】 消防・救急体制の充実強化に必要な資機材の購入費や県内外からの応援消防職員等の旅費、日当、宿泊費等 【負担割合】 国：10/10	800,102	606,709	606,709 [—]
関係機関と連携した 防災・危機管理対策 の推進 ○ 「広島サミット防災・危機管理県・市調整会議」の運営等 ・ 消防庁、広島市、県内市町等との連携・調整等	5,715	5,215	3,951 [—]
合 計	805,817	611,924	610,660 [—]

令和5年度の成果目標と実績

○ 事業目標：

広島サミットの安全、安心で円滑な開催

○ 実 績：

各市町消防本部等が実施する消防特別警戒に必要な経費の補助や「広島サミット防災・危機管理県・市調整会議」等の運営に加え、サミット期間中は、関係機関と連携して警戒活動を実施した。

令和5年度の目標と実績の乖離要因・課題

- 広島サミットの安全、安心で円滑な開催のため、消防特別警戒に必要な経費の補助等に加え、「広島サミット防災・危機管理県・市調整会議」等を運営し、個別事項の検討・実施や関係機関との情報共有等を実施した。
- サミット期間中は、消防特別警戒に係る対応と自然災害等の対応の両立を図るため、広島県庁を本部として24時間体制で職員を配置するとともに、広島市消防局など主要施設に職員を派遣し、関係機関と連携して警戒活動を実施した。

令和6年度を取組方向

- 今回の対応によって得られた経験なども踏まえ、引き続き本県における防災・危機管理対策を推進する。

令和5年度主要事業の成果

支出科目	款：衛生費 項：医薬費 目：医務費 ほか
担当課	健康危機管理課、医療介護基盤課、薬務課、食品生活衛生課
事業名	G7広島サミット推進事業（保健・医療分野分）（一部国庫）【一部新規】

目的

令和5年5月に本県で開催されるG7広島サミットの円滑な実施に向けて、サミット関係者等（各国首脳をはじめとする政府関係者、報道関係者など）の健康被害に対応できる保健医療体制等を確保する。

事業説明

対象者

サミット関係者等

事業内容

(単位：千円)

区 分	内 容	当初予算額	最終予算額	予算執行額 [繰越額]
救急・災害医療体制の確保【新規】	○救急・災害医療体制の構築・整備 ・各国首脳等に速やかな医療対応を行うため、国が設置し、広島市等と共同運営する現地医療対策本部等への参画 ・外国人受入医療機関の周知に必要なパンフレットの作成 等 ○感染症対策強化・医薬品供給確保 ・海外からの持込等による新たな感染症（現在本県で発生していない感染症）の発生を早期に察知するため、感染症サーベイランス（感染症発生状況の継続的な監視）の体制強化 ・災害及びテロ対策用医薬品等の供給体制の確保	10,588	3,044	2,446 [—]
食品衛生指導対策の実施	○サミット関係者等の利用が想定される県内の食品関係施設（飲食店や宿泊施設、大規模弁当製造施設等）に対し、監視指導及び食品の検査等を実施	3,289	3,289	3,080 [—]
合 計		13,877	6,333	5,526 [—]

令和5年度の成果目標と実績

- 事業目標：安全・安心で円滑なサミットの開催
- 実 績：
 - ・ 各国首脳やサミット関係者に係る救急・災害医療体制を確立するとともに、地元住民の医療への影響を最小限に抑えるため、国、県、広島市、関係医療機関等が連携して、G7広島サミットの救急・災害医療体制を構築し、運営を行った。
 - ・ 外国人患者を受け入れる医療機関（62施設）に対し必要な機材を整備したほか、外国人に対する医療情報の発信を行った。

- ・ 医療機関や学校に加えて、警察や薬局、救急搬送における感染症発生状況を把握するとともに、広島県感染症・疾病管理センター内に情報解析センターを設置し、リスク評価及び関係者への情報発信を行った。
- ・ 「広島サミット医薬品対策要領」に基づき、広島サミット保健医療対策チームにおける医薬品対策班として、地域医療対応に必要な医薬品の確保・対応医療機関等への配置、現地医務室等に配備する医薬品の品目及び数量の調整を行った。
- ・ 「広島サミット生活衛生監視計画」に基づき、サミット関係者の宿泊予定施設に立入又は書面調査を行い、宿泊者名簿の記帳と感染症防止対策の徹底を要請するとともに、衛生上問題のある施設について改善指導を行った。
- ・ 「広島サミット食品監視指導計画」に基づき、対象施設全 160 施設に延べ 389 回監視を行い、現場でのふき取り検査を延べ 870 件、調理品等の食品収去検査を延べ 194 件実施した。
また、宮島と広島空港については監視指導計画に基づく重要地域と位置付け、食品衛生対策をさらに徹底するため、民間事業者に委託し、対象施設全 336 施設に対し、衛生点検を延べ 344 件、調理品等の試験検査を延べ 669 件実施した。

令和 5 年度の目標と実績の乖離要因・課題

- 国と県・広島市との役割分担と連携のもと、医療関係機関との連携により、各国首脳やサミット関係者に係る救急・災害医療体制を確立することができた。
- パンフレットを作成し外国人メディア関係者等に対し、外国人受入医療機関を周知したほか、外国人を受け入れる医療機関に対し必要な機材を整備することで、サミット関係者等の健康被害に対応できる保健医療体制の確保に貢献した。
- 国立感染症研究所のノウハウを活用することにより、感染症の発生情報を包括的に収集し、リアルタイムでリスク評価することができた。
- 「広島サミット医薬品対策要領」に基づき、医薬品の配備等を実施し、緊急時の応急処置が適切に講じられる体制を確保したことで、安全・安心なサミットの開催につなげることができた。
- 関係者宿泊予定施設については、市町と連携してサミット開始前に全て立入又は書面調査を終え、宿泊者名簿への記載の徹底など留意事項を周知した。
- 「広島サミット食品監視指導計画」に基づき、対象施設への監視指導等を実施することにより、各国首脳や政府・警察等のサミット関係者に提供される食品の安全の確保を図ったことで、安全・安心で円滑なサミットの開催につなげることができた。

令和 6 年度の方針

- 「広島県感染症予防計画」に基づき、関係機関と連携の上、平時に実施している感染症サーベイランスを継続する。
- サミット終了後、県内各地域における観光客が増加していることから、県内に流通する食品の安全を確保するため、引き続き食品関係施設への監視指導、食品等検査に取り組む。

令和5年度主要事業の成果

支出科目	款：警察費 項：警察管理費、警察活動費 目：警察本部費、装備費、警察施設費、一般警察費 刑事警察費、交通指導取締費
担当課	警察本部
事業名	広島サミット警備実施事業（一部国庫）

目的

2023年に本県で開催される広島サミットについて、国内外の要人警護を含めた警察警備の万全を期する諸対策を行う。

事業説明

対象者

国内外要人及び県民

事業内容

サミットにおける警備を徹底するため、警備・交通対策等に必要な資機材のほか、部隊派遣等各種車両の燃料費等の整備を行う。

(単位：千円)

内 容		当初予算額	最終予算額	予算執行額 [繰越額]
サミット対策課 設置運営費	賃借料、光熱水費 複写機等賃貸借経費等	37,150	19,371	19,371 [—]
警戒警備推進費	車両等燃料費、部隊（受援部隊含む）運用等に必要警備資機材整備、交通規制・交通総量抑制広報及び時間外勤務手当、休日勤務手当	1,251,497	801,249	793,835 [—]
警備本部等設置 運営費	通信回線料、受援車両任意保険・修繕料及び各警備本部・拠点等維持運営経費	301,066	134,835	134,810 [—]
治安維持統合対策費	航空部隊拠点等整備経費	31,600	9,303	9,289 [—]
合 計		1,621,313	964,758	957,305 [—]

令和5年度の成果目標と実績

○ 事業目標：

国内外要人及び県民の安全確保

サミット関連行事の円滑な進行の確保等

○ 実 績：

警察本部に新設したサミット対策課やサミット警備に従事する警察官の時間外勤務手当等の予算確保による物的・人的環境の整備、様々な事態を想定した警備計画の策定、海上保安庁等の関係機

関や事業者と連携したテロ対処訓練等による部隊対処能力の強化、官民・県民一体で取り組んだ交通総量抑制対策による企業活動や市民生活への影響の抑制、警備本部等の設置運営による警備部隊の的確な運用などにより、目標どおり達成した。

令和5年度の目標と実績の乖離要因・課題

- サミット関連行事等の日程・内容等について、不確定要素が多い状態で開催時期が近づくことが予想されたが、あらゆるケースを想定しつつ、計画的な事業管理及び計画変更を要した場合の柔軟な対応により、目標どおりの実績を達成した。